

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)南山本認定こども園	階数	地上2F
建設地	八尾市山本町南三丁目23番1の一	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域・第2種	平均居住人員	303 人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,500 時間/年(想定値)
建物用途	学校,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2017年4月17日
敷地面積	5,345 m <sup>2</sup>	作成者	(株)大和建築事務所 平田 太郎
建築面積	1,718 m <sup>2</sup>	確認日	2017年4月17日
延床面積	2,992 m <sup>2</sup>	確認者	(株)大和建築事務所 平田 太郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.4</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:☆</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.0</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>子供にやさしい環境をつくり、地域に貢献する建物になるよう配慮している。</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>適切な位置に乾式遮音壁を設け、遮音を確保。自然採光、通風、換気を確保出来るよう建具を配慮した。バルコニーを設け直射日光を避けるようにした。F☆☆☆☆品、低VOC品を使用するよう努めている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>間仕切り壁は乾式を使用し、壁長さ比率もよく空間の形状・自由さが大きく、教室、保育室として無理のない空間を確保している。2教室毎に便所を設置して利便性に配慮している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>道路沿いに植栽を計画。建物は低層で周辺のまちなみに調和されているほか、道路側に園庭を設置し圧迫感を無くしている。道路には敷地内歩道を設置し地域の公共空間にも役立てる。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>外壁部の断熱として吹付けウレタンを使用、1階床下、屋上にも断熱材を設置し高断熱化を図り、環境負荷の低減に努めている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>エコ商品、ノンフロン製品を使用した。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>地中に雨水貯留槽を設置し雨水流出の抑制を行っている。自転車置場の設置、駐車場も設置され、一方通行として交通負荷の抑制を行っている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0067

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)南山本認定こども園					
	建設地	八尾市山本町南三丁目23番1の一部、23番8					
	用途/区分	学校					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】			
省エネルギー対策		① CO2削減	
項目		評価内容	スコア
		② 省エネ対策	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.1
			4
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価	2.0
		建物全体	
		住戸・宿泊	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	4.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.4
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	1.0	
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策	
項目		評価内容	スコア
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	3.0
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0
その他			
		技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入			
特に配慮した事項			